

農業の革命児！！

スマート農業って？

天王ナチュラルファーム

○はじめに

こんにちは！私たちは、近畿大学経営学部松本研究室の学生です！

私たちは若者に大阪の農業・農空間を知ってもらい、興味を持ってもらうために、農業に関するイベントや活動に参加し、その内容について若者目線で発信する、#農女ライタープロジェクトを行っています！

今回は、天王ナチュラルファームを中心に活動されている天王スマート農業実証プロジェクトの一環である稲刈り体験に参加させていただきました。

○知られざる能勢町！

能勢町天王地区は大阪府の“てっぺん（最北端）”に位置し、標高約 500m、57 世帯（うち農家戸数 48 戸）、耕地面積 38.9ha、人口約 130 人の、山に囲まれた小さな集落です。主な農産物は米で、棚田での水稲栽培や標高 500m の気候を活かしたトマト栽培など、農業が活発に行われているため、農村の良好な景観が保たれています。

地元有志の集まり『天王ナチュラルファーム』の方々は、若い世代や都市住民の方々にも農業について興味を持ってもらい、将来の担い手として一緒に活躍できるように、ドローンやラジコン草刈り機等の最新機器を導入した“面白い農業”の検討を重ねてきました。他にも「能勢のファンを作りたい。」と、都市住民との交流の場として、遊休地になりかかった農地を整備して、マコモダケを植えるなど、様々な取り組みを行っています。

また能勢町では、夜には星が綺麗に見え、夏は美しい蛍を見ることができ、たくさんの自然に囲まれてゆったりとした時間を過ごすことができます。さらに、アユやマス釣りなど、アクティビティも充実しています。疲れた時にはお洒落なカフェや温泉で休むこともでき、農業以外の魅力もたくさん詰まっていると教えていただきました。

○スマート農業ってすごい！！

皆さんは農業に対してどのようなイメージを持っていますか？私たち自身、「手作業で行っていて大変そう」、「泥だらけになりながら作業する」というイメージがありました。実際、私たちが小さい頃に参加した農作業体験では、着ている服を汚しながら作業していた記憶があります。しかし、天王ナチュラルファームの行う農業は私たちの想像するものとはまるでかけ離れたものでした。その名も”スマート農業”です！

「スマート農業って何？」と疑問を持つ方も多いと思います。スマート農業とは、農業技術に先端技術を掛け合わせた農業の新たな形です。具体的には、今まで人の手や知識を使っていた作業をIoTやビッグデータ、AIなどで補う新たな農業の形です。

今回は私たち農業初心者が、スマート農業の一つである、“ドローンによる田んぼの観察”を体験してきました。こちらは、ドローンによって空中から田んぼを撮影し、稲穂の状態を空から観察する方法です。そうすることで、わざわざ田んぼに行かなくても収穫時期をある程度把握できるため、時間の短縮を図ることができます。

実際の作業を目の当たりにして、「最先端の技術と農業ってこんなにも相性が良いのか。」と、感動しました！手作業で行うと時間や労力を要する作業でも、機械の力を借りることで、作業効率を上げてくれるということに、スマート農業の魅力を感じました！



○あの頃とは大違い！”楽しさ<大変さ”の稲刈り体験

まずは、鎌を使っての稲刈り体験をさせていただきました。私自身、小学生の時稲刈り体験を行ったことがあり、純粋に楽しい記憶しかなかったため、今回の稲刈り体験に少しわくわくしていました。しかし、いざやってみると、鎌の位置や引く力など、技術的な面が思いのほか難しいなと感じました。また、稲を刈る際は常に中腰でなければいけないので、体への負担が大きいななど、想像以上に大変な作業でした。また、20分で約4平方メートルくらいの稲しか刈ることができなかつたため、もし田んぼ一帯を手作業で刈るとなると、相当な時間と労力を要すると感じました。



○なんと便利な！”楽しさ>大変さ”の稲刈り体験

続いて、YANMARさんの稲刈り機を実際に操縦し、稲刈りを体験させていただきました。まさか実際に稲刈り機を操縦できるとは思っておらず、860万円という金額の機械に恐怖心

を覚えながら乗車しました。基本的な操作は丸ハンドルとレバーのみだったので、初めてでも車のような感覚で操作することができました。ただ、少しでもレバーを倒しすぎるとかなりの速度が出るので、ハンドルに夢中になりすぎないように、力加減を調節するのが難しかったです。自分が通ったところの稲がどんどんなくなっていき、手作業で行っていた何倍ものスピードで全て刈ることができました。自分の操縦によって稲がきれいになくなっていくのが、なんともいえない感覚で、とても楽しかったです。

この経験から、昔は全て手作業で行っていたのかと思うと、機械の便利さを改めて感じました。また、自分で稲刈りをする中で、生産者側の苦悩を知り、改めてお米一粒一粒の大切さを実感しました。そして、この気持ちを感じることができた私たちを中心に、食べ物の大切さをどんどん広めていかななくてはならないのだと感じました。



○おわりに

稲刈り体験を通して、普段の生活では感じることのできない、貴重な体験をすることができました！天王ナチュラルファームの皆様、本当にありがとうございました！皆さんも能勢町を訪問して、まだまだ知らない能勢町の魅力を感じてみてはいかがでしょうか！



最後まで読んでくださり、ありがとうございました！

ライター名：芋っていー、りんごちゃん